

伝笑鳩例会<幸 裕 (=交友) 録> (頓珍漢な会話)

1. 「2月22日<日経平均>34年ぶりに終値で最高値更新!!」

<裕>1989年12月29日終値でつけた、それまでの最高値 38,915 円 87 銭を 2 月 22 日終値が 34 年ぶりに上まわり、39,098 円 68 銭を付けたで。ほんまサンキューでっせ。

<幸>1989 年いうたら平成元年やんけ。「失われた 30 年」とか言われるように、国際的にも日本の地盤沈下が進んだ期間やったわな。1989 年を 100 とした場合、日本はやっと 100(つまり 1 倍)に戻ったわけやけど、例えばアメリカの NY ダウ平均株価は、30 年間で約 13 倍成長したと言われてんねんで。

<裕>日本企業の好業績(ちなみに 1989 年も 2023 年も純利益トップのトヨタは 35 百億円から 245 百億円と 7 倍に)、資本効率の大幅な改善、配当の増加等株主還元の拡充、コーポレートガバナンス・コード(企業統治指針)の導入等により、日本市場は最低限の資本の原理原則が通じるまっとうな取引の場になったちゅうことかいな。

<幸>昨年来の日本の株高は不調の中国からの資金シフトという追い風にも助けられてるけど、この中国マネーを狙う韓国他アジア勢もおるさかい、油断は禁物や。

<裕>最高値更新したんは 2 月 22 日(ニャンニャンニャンの猫の日)やけど、猫の目のようにコロコロ変わらんで、<株価最高値は変革の出発点>ちゅう謙虚な意識で堅実に上昇気流に乗せ、まずは 4 万円の大台を目指して欲しいな。

2. 「ウクライナ侵攻」開始からまる 2 年経過！

<裕> ロシアの特別軍事作戦(ウクライナ侵攻)開始から 2 月 24 日でまる 2 年が経過したで。

<幸>最初の「あっという間にロシアが勝利」というガセネタは覆ったけど、ここに来てウクライナの苦戦が目立ってるなあ。

<裕>在ロシア連邦日本国大使館に勤務した元外務省国際情報局分析第一課主任分析官 佐藤優氏によると「だいたいプーチンはじめロシア人は線の国境を信用してへん」らしい。NATO 加盟国に対して直接国境を挟んで対峙するのは耐えられへんねんで。だから緩衝地帯としてのウクライナが必要ちゅう理屈や。ああ、おそロシア！

<幸>心配なんは「ほぼトラ」や。阪神の優勝がほぼ決まったいうのとちゃうで。11 月の米大統領選挙でトランプ前大統領再選の可能性が「もし」から「ほぼ」に上ってきてるちゅうこっちゃ。今でも細ってるウクライナ支援が益々減ってまうで。

以 上

(大鳥羽 裕太郎)